

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
現代社会	2単位 国際社会	現代国際事情	土谷 岳史	1年次	秋

授業のキーワード	アメリカ、資本主義、グローバリゼーション
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	本講義ではドキュメンタリー映画などを使いながら現代世界についての知識を深めていく。前半は現代世界を考えるうえでどうしても避けて通れないアメリカを考える。後半はグローバル化した世界について考えていく。
履修のアドバイス・ 前提科目等	映像は見る側のリテラシーも問われる。能動的に知識を獲得する日常のおよび受講時の態度が求められる。現実の世界情勢などの変化により授業内容は変更することがある。

## 授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	イントロダクション	本講義の目的、内容、課題について理解する。	第9講	アメリカの資本主義とグローバル資本主義②	市場原理と規制の関係についてグローバリゼーションの観点から考える。
第2講	アメリカの原理主義①	原理主義とは何か？基本的な知識を獲得する。	第10講	グローバル金融危機とアメリカ的経済学①	グローバル金融危機についての基本的な知識と背景となる知の枠組みを理解する。
第3講	アメリカの原理主義②	アメリカの原理主義がどのような政治的権力を持っているのかについて考察する。	第11講	グローバル金融危機とアメリカ的経済学②	グローバルな金融危機への取り組みと課題を考える。
第4講	アメリカの道徳と抵抗①	多数者の専制と表現という政治について理解する。	第12講	グローバル資本主義とベーシック・ヒューマン・ニュース①	南北問題と経済的グローバリゼーションについて理解する。
第5講	アメリカの道徳と抵抗②	音楽、スタイル、表現の政治を考える。	第13講	グローバル資本主義とベーシック・ヒューマン・ニュース②	ローカルな生活世界と商品化という暴力について考える。
第6講	アメリカという格差社会①	アメリカの建国の精神と新自由主義改革について理解する。	第14講	グローバリゼーションの下での文化の政治	文化のグローバリゼーションとローカル化について考える。
第7講	アメリカという格差社会②	福祉国家の理念とアメリカという例外について考える。	第15講	定期試験	
第8講	アメリカの資本主義とグローバル資本主義①	資本主義の多様性とアメリカの資本主義の特徴について理解する。	評 価 方 法		レポート 60%、小テスト等 40%
備 考 (関連する資格・試験等)					
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		